

＜英語英米文学科のカリキュラム・ポリシー＞
 英語英米文学科では英語にかかわるあらゆる舞台で活躍できる真に教養ある女性を育成するために、英語学習の多様な選択機会を与え、しかも学生ひとりひとりが自己実現できるように一貫性のある体系的カリキュラムを用意している。なお、本学科が「幅広い英語学習の多様な選択機会」とは、社会が期待し学生が求める科目構成・教育内容の提供を指す。

| 分野 | 1回生 | | 2回生 | | 3回生 | | 4回生 | | | |
|----------|--|-------------------------|--|-----------------------|-------------------------------|--|---------------------------|-----------|--|--|
| | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | 前期 | 後期 | | |
| 全学共通教養科目 | 基礎科目・語学科目・情報科目・ウェルネス・一般科目・演習科目・大学間連携科目 | | | | | | | | | |
| 学科共通科目 | 基礎力養成 | 基礎英語セミナーⅠ 発音トレーニングⅠ | 基礎英語セミナーⅡ 発音トレーニングⅡ | 英語セミナーⅠ | 英語セミナーⅡ | | | | | |
| | 専門的研究力の養成 | | | | | 文化・文学・語学セミナーⅠ | 文化・文学・語学セミナーⅡ | | | |
| | 資格試験対策 | TOEFL/TOEIC TrainingⅠ | TOEFL/TOEIC TrainingⅡ | TOEFL/TOEIC TrainingⅢ | TOEFL/TOEIC TrainingⅣ | TOEFL/TOEIC TrainingⅤ | TOEFL/TOEIC TrainingⅥ | | | |
| | Intensive English Program | Speaking and ListeningⅠ | Speaking and ListeningⅡ | Oral PresentationⅠ | Oral PresentationⅡ | Oral presentationⅢ | Oral presentationⅣ | | | |
| | | ReadingⅠ | ReadingⅡ | Intermediate WritingⅡ | Intermediate WritingⅡ | Advanced English SeminarⅠ | Advanced English SeminarⅡ | | | |
| | Basic WritingⅠ | Basic WritingⅡ | | | | | | | | |
| コース選択科目 | 英米文学・文化コース | 英米文学 | 英文学入門Ⅰ | 英文学入門Ⅱ | 英文学史Ⅰ | 英文学史Ⅱ | 英米文学作品研究Ⅰ | 英米文学作品研究Ⅱ | | |
| | | 米文学入門Ⅰ | 米文学入門Ⅱ | 米文学史Ⅰ | 米文学史Ⅱ | 英米文学特殊講義Ⅰ | 英米文学特殊講義Ⅱ | | | |
| | 英米文化 | | | | | イギリス文化研究 | アメリカ文化研究 | | | |
| | | | | | | 英米文化特殊講義Ⅰ | 英米文化特殊講義Ⅱ | | | |
| | 共通科目 | | | | | 比較文学・文化Ⅰ | 比較文学・文化Ⅱ | | | |
| | | | | | | 翻訳演習Ⅰ | 翻訳演習Ⅱ | | | |
| | 英語学・英語教育コース | 英語学 | 英語学入門Ⅰ | 英語学入門Ⅱ | 英語史Ⅰ | 英語史Ⅱ | 英語学研究Ⅰ | 英語学研究Ⅱ | | |
| | | | | | | | 英語学特殊講義Ⅰ | 英語学特殊講義Ⅱ | | |
| | | 英語教育(中学校・高等学校) | | | 英語科指導法Ⅰ | 英語科指導法Ⅱ | 英語科指導法Ⅲ | 英語科指導法Ⅳ | | |
| | | | | | | | 教材研究・教授法 | 英語科教育総合演習 | | |
| | 小学校英語教育(演習)Ⅰ | 小学校英語教育(演習)Ⅱ | 【前期又は後期】 小学校外国語(英語)活動指導法 | | 【前期又は後期】 小学校英語教育(実習) | | | | | |
| | | | 【前期又は後期】 Communication for Elementary English Classes | | 国際コミュニケーション演習Ⅰ 国際コミュニケーション演習Ⅱ | | | | | |
| | | | | | | Teaching English as a Foreign Language演習 | | | | |

英語英米文学科の3つのディプロマ・ポリシー

英語運用能力と洗練された国際感覚を身に付けて主体的に思考し行動できる。
(自立心)

英語圏文化の独自性と特徴、英米固有の社会観や倫理観について理解し、それを社会や研究教育の場に応用する力を身につけている。
(創造性)

英語の発想法・英語の言語理解を通して、異なる価値観と異文化へのアプローチ方法を身に付けている。
(対話力)

卒業論文セミナー

卒業論文

カリキュラムの特色①
 共通科目の3つの柱
 (i) 英語を母語とするネイティブスピーカーの教員が、言語の4技能(「読む」「書く」「聞く」「話す」)にかかわる基本学習・応用学習に一貫してかわり、英語の言語能力の伸長をはかる一連の科目群(→Intensive English Program)
 (ii) 日本人教員による、英語の基礎力養成からアカデミック・スキルの育成を目指す授業群(→基礎力養成、専門的研究力の養成)
 (iii) 英語の資格試験対策に特化した授業(→資格試験対策)

カリキュラムの特色②
 2つのコースのどちらの科目も自由に履修が可能。(緩やかな2コース)

＜英語学・英語教育コース＞
 英語という言語の特性を理解し、かつ中学校教諭一種免許状(英語)・高等学校教諭一種免許状(英語)、さらに小学校英語指導者資格といった免許・資格取得を目指すための英語教育・英語実践のスキルを養成する。

＜英米文学・文化コース＞
 英米を中心として英語圏社会の文学・歴史・文化の研究を通して、それぞれの社会に固有の特徴について理解を深め、言葉と文化への深い洞察と感受性を磨くことを目的としている。

カリキュラムの特色③
 全員に開かれたハワイ大学へのセメスター留学
 原則として希望者全員に対し、2回生の前期または後期にハワイ大学への長期語学研修(約4か月間)を実施しており、留学前の指導・留学後の授業を併せて合計20単位の単位読み替えを保証している。

※「小学校英語指導者資格」取得希望者は4回生にて「小学校英語学外実践演習Ⅰ」(前期)、および「小学校英語学外実践演習Ⅱ」(後期) [※いずれも集中講義および実習]を履修。